

平成24年度第2回湖陵地域協議会・区会連合会理事会合同会 議事録

I. 会議日時等

- 日 時： 平成24年7月11日（木）
 【合同会】 14:00～14:50
 【地域協議会】 15:00～16:00
 ○場 所： 湖陵コミュニティセンター 視聴覚室

II. 会議の出席者

【湖陵地域協議会委員】

役職	氏名	役職	氏名
会長	今若 年久	委員	中尾 忠正
副会長	三谷 友男	委員	野津 徳男
副会長	三原 喜久子	委員	長谷川 潤二
委員	石飛 三津男	委員	秦 久光
委員	今岡 久美子	委員	福間 真由美
委員	江角 英子	委員	三原 健史
委員	竹下 茂	委員	三原 昭司

【区会連合会理事】*合同会のみ出席

地区名	氏名	備考	地区名	氏名	備考
畑村区	今岡 勝利		姉谷区	森山 陽治	
常楽寺区	今若 年久	地域協委員	後谷区	和田 肇	
東三部区	今岡 隆夫		大池区	鳥屋原 豊	
西三部区	秦 久光	地域協委員	板津区	三原 健史	地域協委員
砂子区	馬庭 達之		差海区	中尾 孝昭	
			コミセン センター長	森山健治	事務局

【出雲市出席者】

役職	氏名	役職	氏名
行政改革推進課 課長	赤木 亮一	湖陵支所 支所長	寺本 稔
資産税課 課長補佐	片寄 靖久	湖陵支所地域振興課課長	岸 保
行政改革推進課 主事	三木 徳久	湖陵支所地域振興課課長補佐	遠藤 良治
*上記3名は合同会のみ出席		湖陵支所地域振興課主任	馬庭やよえ

III. 議事内容

湖陵地域協議会・区会連合会理事会合同会

1. 開会
2. 支所長あいさつ
3. 議題

・今後の支所のあり方について（中間報告）

市（行政改革推進課）から、今後の支所のあり方について、中間報告として説明

【説明内容】

○検討経過及び今後の予定

行革推進委員会等で検討し、まとめた中間報告について、現在各地域協議会にて説明し、意見聴取している段階。今後行革推進委員会での検討を経て、今年度内に方向付けしたい。

○考え方

支所業務の効率化を目指し、住民戸籍・保険年金・税金・福祉といった窓口での相談・申請・証明書交付などの事務をワンストップサービスとして一元化するとともに、道路、生活環境などの相談についても一次的に統合窓口で受け付けることを基本とする。

○支所の基本的な業務

- ・地域協議会の事務、管内のまちづくりに関する事務
- ・市民生活を支援するための各種届出・申請・相談・苦情等の受付窓口（福祉・健康・国保・年金・環境・衛生・土木等）
- ・住民票・戸籍・印鑑証明・税証明などの各種証明書の申請、発行などの業務
- ・税・手数料等の各種料金収納業務
- ・地域防災拠点機能
- ・支所庁舎管理業務 など

○組織体制

湖陵支所の組織体制については、2課5係から1課3係体制に変更予定

○職制

本庁との連携強化、所管エリアの地域振興、災害等の危機管理を担当する支所次長（仮称）を支所長の下に置く。

○他の機能の付加

各支所において固有の業務がある場合、係の追加設置等により対応

○今後の検討課題

- ・基本業務以外の業務の整理・処理方針の検討
- ・業務・組織体制に見合った職員配置、研修等の検討

市（資産税課）から、平成24年8月から実施する税務業務の本庁集約について説明

【説明内容】

○実施時期 平成24年8月1日から実施

○本庁へ移管する業務

- ・市民税、固定資産税の賦課・調査業務
- ・市民税、固定資産税の内容照会対応
- ・確定申告期間の申告相談業務（相談会場は各支所に設置）
- ・減免調査、非課税調査

○支所で継続する業務

- ・軽自動車税（原付登録・廃車受付、減免申請受付）
- ・固定資産税（家屋関係申請・申告書受付、縦覧対応）
- ・証明等（所得証明、納税証明、資産証明、所在地証明、名寄帳の閲覧・写しの交付）
- ・その他（納税義務者死亡時手続き、納付書発行・収納）

※各種手続きの内容説明等は、テレビ電話を活用し本庁で対応する

【質疑・意見等】

(委員)

1課3係とあるが、何名の職員となるのか。市職員は何人いるか。また本庁は、今何人いるか。本庁には何人必要なのか。支所にしわよせがきている気がする。

(市)

今後支所の職員が何名になるかは、今の段階ではまだ決まっていない。今後の退職者・新規採用者の人数・業務量などを考慮してこれから決定する。

現在、市職員の定数は全部で1,621人であり、現在職員は1,594人いる。そのうち市長部局は968人で、うち支所職員は195人である。

(委員)

行政改革の一環として、住民サービスの向上と効率的な事務組織を目指すところがあるが、今支所の体制は非効率な組織なのか。住民サービスを低下させないための調査・検討はされているのか。

(市)

一定の短い期間だったが支所窓口業務・電話相談等の業務量調査をした。すべての要件を受け付ける総合窓口を設け、一本化して効率化するということであり、今支所が非効率な組織というわけではない。

(委員)

湖陵地域も高齢化し、今後支所の役割は大切になってくると思う。また、地域協議会などまちづくりの頼りになるのは、やはり支所であり、縮小されれば、そうしたじっくり相談する場がなくなるのではないか。

(市)

今ある課が係になる方向で検討しており、窓口職員の数は、ほぼ限界に近いと思うので、管理職を減らしていく方向で考えている。

(委員)

住民と行政が離れるようなことがあってはいけないので、支所の機能が低下するようなことがないように十分検討してほしい。

(委員)

住民サービス機能が低下するのか。本庁に集約すると支所にきて相談することもしにくくなってくる。地元の方と話すとよくわかるが、本庁に行ってもよくわかってもらえない。高齢化になって、地域密着が更に必要となってくる。合併後湖陵地域も議員が一人になってしまい、なかなか要望も伝えられない。本庁は集約してよいかもしれないが、地域は困る。なので職員を減らして支所を縮小するのではなく、プラスして充実してほしいというのが住民の気持ちである。

(市)

もちろん住民サービス機能は低下しないようにする。窓口職員はそんなに減らせないので、管理職を減らしていきたいと考えている。また、地域振興・地域防災などについて本庁との連絡調整する支所次長を置きたいと考えている。地元の人をおいてほしいということについても要望として受け賜りたい。

(委員)

本庁での人員整理の取組みはされているのか。支所ばかり減らすように聞こえる。本庁のこと

が全く見えない。具体的に本庁での取組みを提示してほしい。

(市)

職員の削減については、支所だけでなく本庁も含めて行っている。また毎年効率化に向けて組織改変等している。

(委員)

河南上下水道事務所はそのままか。

(市)

上下水道事務所は、従来どおりの体制となる。

(委員)

湖陵・多伎・佐田支所は、係名から「健康」がなくなる。健康係関係の業務は入っていると思うが、気持ち的に「健康」が入っていてほしい。「市民福祉係」というのは決定事項か。

(市)

健康係で行っている業務は、市民福祉係に入っている。係名が変更になるということ。係名もまだ決定事項ではないので、ご意見として受け賜りたい。

(委員)

今回中間報告ということだが、こうした各地域の意見をとりまとめて修正されるのか。

(市)

今回各地域協議会や自治会連合会で意見を聞き、まとめたものを行革推進委員会に報告し、検討資料とする。

(委員)

委員会で検討された結果をまた報告されるのか。

(市)

報告するが、今度は決定したものを報告することになると思う。

(委員)

旧郡部が差をつけられたような感じがある。地域によってサービスの偏りがあってはいけない。出雲市全体を平等にしていきたい。本庁でももっと縮減できる部分があるのではないか。支所の縮減ばかり目立つ。支所の管理職を減らすとかではあまり行政改革とはいえない。

(委員)

係名だが行政サービスの対象は市民なのだから、係名に「市民」をあえてつけなくてもよいのではないか。「市民福祉係」よりも「健康福祉係」にしてはどうか。

(市)

一般的な「市民」ではなく、市民課系の諸証明等を行うという意味である。

ご意見として受け賜りたい。

(委員)

合併してマイナスばかり言っていたのでは出雲市の発展はないと思う。合併して、いい面もたくさんあった。プラス志向で前進していかなければ。小さいところは小さいなりに、行政にばかり頼らないで、これから何ができるか地域でがんばることも大事だと思う。

4. 閉会

第2回湖陵地域協議会

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 平成24年度地域協議会活動事業実施状況について

①湖陵ブランドネットワーク事業～西浜いも再発見～

第1回グループ会議：6月19日（火）14時～16時 開催

実施計画及び実施状況について、グループリーダーから説明

【説明内容】

この事業は、湖陵の誇りだと思えるようなブランドづくりに向けて、湖陵地域の宝を再度見直すとともに、地域のネットワークを広げる啓発をしていくことを目的として実施する。今年度は、その宝の一つである「西浜いも」をテーマとして事業を実施する。

事業内容ですが、地域協議会として大山地区に約100㎡の畑を借り、西浜いもを栽培していく。耕作・通常管理は地元生産者へ委託し、6月3日（日）に委員のみなさんも参加いただき植え付けした苗（ベニハルカ・300本）が、現在順調に生育している。また、栽培地の周辺に手づくり看板を設置し、西浜いものPRを行う。看板のデザイン・制作については、湖陵中学校の美術部へお願いする。（夏休みに制作予定）

いも堀りについては、公募で参加者を募り、半日程度のイベントとして実施する。低学年以下の親子20組程度に参加してもらい、いも堀り後、いもを使った料理を試食しながら、西浜いもに関するお話（ルーツ・いも代官祭など）を聞くという内容にしたいと思う。

また、いも堀り公募の広報に地域協議会の活動内容や西浜いも関連の内容を掲載し、住民へPRしていく。また、収穫したいもを地域のミニデイサービス等に提供し、みなさんに食べてもらったかどうかを考えている。具体的な実施内容については、今後グループ会議にて検討し、実施していく。

②湖陵ふれあいマップ検証事業

第1回グループ会議：6月21日（木）14時～15時 開催

第2回グループ会議：6月28日（木）13時30分～15時 開催

実施計画及び実施状況について、グループリーダーから説明

【説明内容】

この事業は、ふれあいマップの掲載内容や活用方法を検証し、より活用しやすいマップを作成し、地域活動やふるさと学習等に活用してもらうこと、またマップにより、湖陵地域の魅力や情報などを町内外へ発信していくことを目的として実施する。

昨年度実施した、ふれあいマップに関するアンケート調査結果を参考に、掲載内容や規格を検討し、新規マップを作成する。方向性としては、現在のマップを修正する方向で検討していく。また、現在の補足資料も含めて1枚のマップにまとめたかたちで作成する。

掲載内容については、先日グループ会議で話し合った。地図中に神社仏閣の名称や井戸公頭彰碑の位置を入れる、「西浜いも」関連について掲載する、説明内容の見直しをする、不要箇所を削除するなどの意見が出た。これから、グループ委員で担当を決め、資料収集及び原稿作成をしていく。原稿ができた時点で構成し、規格等も検討していく。

作成したマップについては、地域活動・イベント・学習などで有効的に活用できればと考えているが、具体的な活用方法・配付方法については、今後検討して決めていきたい。

【委員からの意見・要望等】

- ・「井戸平左衛門公」のことは、町内でも知らない人がたくさんいると思うので、マップに載せたらいいと思う。
- ・若い世代の方に「西浜いも」を食べてもらい、また伝承的なものを知ってもらうためにも、いも堀りイベントの中で、「井戸公」や「いも代官祭」について紹介し、掘ったいもを使って「いも粥」などを作って食べたらどうか。
- ・いも堀りイベントの他にも「西浜いも」PRの方法については、もう少し検討していかねばと思う。
- ・古事記 1300 年祭の記念切手に、「コノハナサクヤヒメ」が載っていた。マップの安子神社の説明欄に「コノハナサクヤヒメ」のことを記載してほしい。マップに載っているその他の説明事項についても再度内容を見直して、よりよいものにしてほしい。

4. 閉会